

～院長コラム～

『 助けるべくは弱い人 』

解熱鎮痛剤などがよく効く人は、おそらく体力があって胃腸が丈夫で、もともと元気がある人が多いです。

解熱鎮痛剤を使っても、なかなか痛みが取れない、元気が出ない、薬を飲むことによって余計に胃腸を悪くする方は、体力がなくて（以前はあったかも知れないが）、胃腸が弱っており、病気で長患いをしている方が多いのではないですか。

そういう方を、助けるのが漢方薬です。

西洋薬（新薬）が得意なところはしっかり使いましょう。

それで大半の症状が治れば、ありがたいです。

西洋薬でどうしても治らない部分、症状を漢方薬で何とかならないかと考えればいいのです。

心筋梗塞、胃潰瘍、脳出血を起こした時には、西洋医学の治療が先、メインに決まっているじゃないですか。うちだってそうしています。

心筋梗塞、胃潰瘍、脳出血を治してもらったけれど、胸が苦しい、胃が重い、吐き気が止まらない等、西洋薬で治らないところは漢方薬で対応すれば良いです。

得意分野は、得意な医療、薬が優先です。

ウイルス感染症（カゼ）、冷え、月経に関する静脈の微小循環障害、水分バランス、神経疾患など、漢方薬が圧倒的に優位なところは漢方薬を優先して試せば良いです。

患者さんが治るなら、西洋も東洋もありません。いいとこどりの総力戦です。漢方を馬鹿にしている人を相手にするつもりはありません。

患者さんが困っているなら、目の前にあるものを、あれこれ試すだけです。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2016年11月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30～12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00～15:00		△		★	△		
	16:00～18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00～17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

